

むじこむいはん 無事故無違反チャレンジ

ふきのとうでは令和5年9月21日から令和6年1月21日までの間、奈良県安全運転管理者協会が主催する「第17回無事故・無違反チャレンジ123!」に参加しました。内容は職員5人でチームを組み、期間内の無事故・無違反を自覚するというものです。結果は見事に無事故無違反を達成し表彰状

と景品を頂きました。この喜びを胸に、今後も安全運転を心がけます。



かんせんせい いちょうえん 感染性胃腸炎

ふきのとうでは今年に入り、1月にスパークルIIのメンバーさん突然の嘔吐から始まり、2名のメンバーさんが感染性胃腸炎に感染しました。始めに発症したメンバーさんはすぐに病院を診察し点滴処置を受けたため、その後症状も回復されましたが、二人目からは感染症のため、病院での点滴はできないので、施設で看護士が点滴できるのであればとのことで、主治医の先生がふきのとうの嘱託医であった事により、指示書を書いて頂き、施設看護士が二日間スパークルIIで点滴処置を行い、2名のメンバーさんも無事故回復されました。

その後2月に入り、再びスパークルIIのメンバーさんが突然嘔吐されたので、すぐに感染性胃腸炎を疑い感染対策と隔離を行いました。その後5名のメンバーさんと3名のスタッフへの感染の拡大が認められました。

今回も前回同様症状が重症だったメンバーさん2名に対し、嘱託医の先生に指示書を書いて頂き、施設看護士がスパークルIIで二日間点滴処置を行いました。感染性胃腸炎にかかると突然嘔吐し、それが何回か続きます。今回度重なる嘔吐による吐しゃ

物の付着したパジャマや寝具・部屋の消毒・下痢便の処理etc...を快く行ってくれたスタッフの皆さんのおかげで無事にみんな回復されました。ありがとうございました。

この度2度にわたり集団感染が起こってしまったため、食品の取り扱いや調理方法・調理時間の見直し、吐しゃ物処理を行うスタッフへの適切な処理方法の再度指導etc...をケアホーム会議で行わせて頂き、今後の感染症対策に生かしていきたいと思ひます。

皆さんも普段から手洗いうがいの励行と少しでも体調不良が認められる場合は無理をすることなく自宅でゆっくり療養して二次感染を起こさないようよろしくお願い致します。



一九八四年八月二〇日 第三種郵便物承認 毎月(一・二・三・四・五・六の日)発行



あたらしい年度の始まりに際しての雑感

春爛漫の4月を迎え、1年で最も華やかな季節の到来です。また、新しい年度が始まりました。学校や官庁そして会社でも新人を迎え新たな活動を開始しました。

身に余る大きなランドセルを背負って登校する新入生を見かけると、微笑ましさを感じます。これから頑張れよと思わず励ましの声をかけたくなくなってしまいます。

こんな風景を見かけると思い出すのは、私が小学校に行き始めたころのことです。慣れない環境に緊張と戸惑いの表情を隠せない様子の私にやさしく声をかけてくれたのは、担任の先生でした。「何も心配ないよ。これからみんなと一緒に楽しく勉強しましょうね。」と言って私を励ましてくれたことです。

先生の名前は浦川カメノ先生で、40~50歳代の女の先生でした。奈良市から通っておられたと記憶が残っています。先生に対するリスペクトが大きいのは、浦川先生との出会いがあったからだと思ひます。

新年度の話から思わぬ方向に話が飛んでしまいましたが、私が一番怒っているのは、障害者向けグループホームを全国展開している「恵」の法人本部が各グループホームの利用者から食材費を定額で一括徴収後、各グループホームに分配していましたが、傘下の事業所には、その3/1程度しか分配していないことが明らかになりました。そして余った分は、会社の収益として、職員の人件費や光熱費、日用品費に流用したことも明らかに

社会福祉法人ふきのとう 理事 森川 政利 となっています。

そもそも営利を目的とする株式会社がなぜ福祉事業に参入するのか疑問です。株式会社は、儲けを出すことが一番に求められます。儲けが出せなくなったらその事業から撤退します。そうなったら利用者はどうなるのか、生活の場を失ってしまうのではないか。このことを考えると、憤りを抑えることはできません。



今、政府の規制緩和の下、福祉の現場にも民間の活力の活用という事で企業が進出してきていますが、障害者や高齢者の福祉や権利が守られるのか不安にかられます。福祉事業は営利企業に相応しくありません。どうしてもというなら、行政の徹底した管理が必要だと思ひます。

政府の乏しい福祉予算にもかかわらず全国の福祉事業者は、障害者の自立を目指して懸命に頑張っています。私たち社会福祉法人ふきのとうも、障害者の自立に向けた諸活動をこれからも積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

編集人 社会福祉法人ふきのとう ふきのとう便り編集委員会
 連絡先 〒632-0052 奈良県天理市柳本町 2036 番地 1 TEL 0743-67-1099 FAX 0743-84-7738
 HP <http://www.fukinotou.or.jp/>
 E-Mail fukinotou1099@fukinotou.or.jp
 発行人 関西障害者定期刊行物協会
 〒543-0015 大阪府大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル 4F 定価：10円

ふきのとうの動き

令和5年
 12月14日 松尾貴臣弾き語りコンサート
 26日 クリスマス会
 12月27・28日 大掃除
 12月29日～令和6年1月4日 冬季休業

令和6年
 1月5日 初詣
 18日 1月のお誕生会
 2月1日 2月のお誕生会
 3月7日 3月のお誕生会
 14日 V D / W D イベント

1月の時計づくり

2024年の年明けに創作活動では掛け時計づくりをしました。
 それぞれ辰年や2024年にちなんだイラストカットを選んで、オリジナルなデザインで作ってもらいました。数字の配置に手間取りなが

令和6年1月18日

らも、個性あふれるオリジナル掛け時計が次々に生み出され、お互いの作品を見せ合いながら、「すごいなー!」「可愛いー!!」「きれいー!!!」と大喜びしていました。

2月のお誕生会+鬼のお面づくり

2月1日 少し早い目の節分行事で鬼の面作りをしました。
 みんなカラフルで個性的かつユニークな顔の鬼の面が出来上がりました。

令和6年2月1日

その後、毎年恒例の豆まき。作った面をかぶり「鬼は外! 福は内!」で鬼を払い、心の鬼は豆を食べて鬼退治! これから1年健康で幸運に過ごせますように…

3月のお誕生会+雛飾りづくり

今年3月7日に3月のお誕生会とひな祭りのイベントを開催しました。創作でステンドグラス風切り絵のお雛様を作りました。
 今回の創作は今年度最後、少し難しくても

令和6年3月7日

メンバーさん達は苦戦しながらも、みんなそれぞれ個性豊かな作品が出来上がりました。
 その後シュークリームを食べ、とても楽しく誕生会を終えました。



1月時計作り



2月鬼面作り



3月雛飾り作り

クリスマス会

令和5年12月26日クリスマス会が開催されました。飾り付けの時から皆のウキウキワクワクが伝わってきました。

新聞ぐるぐるゲーム・グラム測りゲーム・洗濯バサミゲーム・棒でボール落とし・玉送りゲ



初詣・おせち

1月5日、伊射奈岐神社に参拝後、班毎に天理教のおせち会へ行きました。

会場に入るいくつかの行列に、おしゃべりしながら楽しく待てるメンバーさんもおれば、隣の列が進むたびに「するい! (へ´)」と怒るメンバーさんもいましたが、会場でお出汁に浸した美味しいおもちと水菜をいただくと、皆ご機嫌でたくさんおかわりをしました。サントアースIIのメンバーさんも来ていて偶然

ーム・黒髭ゲーム・悦子さんのピアノリサイタル・射的・三択問題・障害物競争・魚釣りゲーム・スタッフによるダンスと、なかなか難しいゲームもありましたがとても盛り上がりしました!

コロナの影響で、何かと我慢を強いられる日々の中で、少しの時間ではありましたが、メンバーの楽しそうな笑顔が見れて嬉しかったです。そして、今年のクリスマス会が楽しみです!

であ、一緒にもちを頂けた事も嬉しい思い出になり、良い一年のスタートを切ることができました。お世話くださった皆様、有難うございました。



V D / W D イベント

3月14日(木) V D♡WDを兼ねたイベントを開催、今年は手作り「いちご大福」「黒豆大福」を作りました。

お餅(求肥餅)を白玉粉で作り、メンバー一人一人がお餅を広げて、苺と餡子を包みます。お店のように苺を見せるように包む人、苺と餡子を一緒に包みこんで丸める人、黒豆と餡子を一緒に包みこんで丸める人、黒豆をお餅に入れ豆大福のようにしている人。それぞれ個性のある大福が上手にできました。

形はいろいろで、包むのに苦戦していましたが、手作り感満載で楽しそうに大福を作っていました。
 作った大福をメンバー・スタッフと一緒に食べましたが、みんな笑顔でおいしそうに食べていました。

